



第397号

2020年 1月

〒461-0004  
名古屋市東区葵2丁目6-35  
カトリック名古屋教区広報委員会  
「教区ニュース」編集部  
電話 (052) 935-2223  
FAX (052) 935-2254  
印刷所 株式会社 荒川印刷  
毎月第1日曜日発行

1月1日  
世界平和の日

1月18日(土)まで  
25日(土)まで  
キリスト教一致  
祈祷週間

1月26日  
世界子ども助け  
合いの日・献金

教区ホームページ

福音のひびき

- 1月の説教者
- 1日 神の母聖マリア  
モルク・フランシスコ・アジ  
(南山教会)
  - 5日 主の公現  
寺尾總一郎  
(膳棚教会)
  - 12日 主の洗礼  
ティボン・レイナルド  
(大垣教会)
  - 19日 年間第2主日  
岩崎一二三  
(一宮教会)
  - 26日 年間第3主日  
品田 豊  
(神言修道会)

2020年 新年のあいさつ

# すべてのいのちを守るため、 よりよい未来をひらくため

教区司教 松浦悟郎



名古屋教区  
の皆さま、新  
年のお喜びを  
申し上げます。  
今年も皆  
さまと共に歩  
めることを神  
さまに感謝し  
ながら、世界が平和に向かう良い一年であるように  
祈ります。

さて、昨年は38年ぶりの教皇訪日という大きな出来事があり、教皇フランシスコが私たちに残したメッセージは、日本の教会内外にとどまらず、世界の人たちへの強いメッセージとなりました。昨年のクリスマスには、教皇の姿やメッセージに関心を持ち、初めて教会を訪れた人も多いのではないかと思います。

訪日のテーマは、「すべてのいのちを守るため」ということでした。「すべてのいのち」とは、人間

だけではなく、「私たちの住む家」であるこの地球のあらゆるいのちを含みます。教皇はご自身の回勅『ラウダート・シ』の中で、神と人間と自然は切り離すことはできず、それぞれ密接に結ばれていることを示し、訪日の姿の中でその実現のために最も弱い立場に置かれている人々の側に立つことを示してくださいました。また、核保有や軍事力のバランスによる平和の考え方をはっきりと否定し、ヨハネ23世の言葉を引用して、「真の平和は相互の信頼の上には構築できない」という方向性を明確に示して下さったことは、平和を願う日本、そして世界の私たちに勇気を与えて下さいました。

今年、私たちは教皇が残して下さいましたメッセージにどう応えたら良いかをそれぞれの場で考え、実践していく年にしたいと思います。そのために、教皇フランシスコのメッセージを教会やグループで読み、分かち合ってみましょう。この一年が、より良い未来につながる年でありますように。



松浦司教と集まった子供たち



フランシスコ教皇様の写真説明をする松浦司教

## キリスト「車」はどこへ行く？

### フランシスコ教皇の日本訪問の話

名古屋教区  
「こどもをつど  
い」が12月1日、  
城北橋教会(名  
古屋市北区)で  
開催され、遠く  
は北陸ブロック  
からも子どもと  
保護者ら約150人  
が参加した。主

催したのは名古屋教区  
会学校教師会。  
はじめに松浦悟郎司教  
司式のミサが行われ、片  
岡義博神父(富山教会)、  
北村雅彦神父(聖心教  
会)、伊藤大有神父(東  
山教会)、カロール・ヨハ  
ネス・ソンプタン神父(城  
北橋教会)が共同司式を  
し、早川和彦助祭が奉仕  
した。

待降節始まりの日に当  
たり、松浦司教は初めに  
祭壇の前に飾られている  
アドベント・クラウンの  
4本のローソクの説明を  
した。それぞれのローソ  
クはイエスの訪れを意味  
する「希望」「平和」「喜  
び」「愛」を表し、この  
日は第1の「希望」のロー  
ソクが灯された。

説教では教皇フランシ  
スコの訪日を、子どもた  
ちに分かりやすく話した。  
教皇はパレードで  
オープンカーに乗った  
が、私たちは「キリスト  
車(者)」という車に乗  
る。教会へ行ってみ言葉、  
聖体、赦しの秘跡などに  
よって燃料をいっぱい補  
給してこの車を走らせる  
のだが、どこへ？ 止  
まっていたは何にもなら  
ない、走らせなければ教  
会へ行く意味がない。ミ



レクリエーションを楽しむ子供たち



待降節第一のローソクに火を灯す

サの終わりに「行きましょ  
う、主の平和のうちに！」  
と呼びかけるが、どこへ  
出かけるのでしょうか？  
教皇はその答えを訪日  
のテーマとして教えてく  
れた。「すべての命を守  
るため、よりよい未来を  
開くため！」これが私た  
ちの出発の目的。回勅『ラ  
ウダート・シ』から取っ  
たこのテーマを、子ども  
たちは何度も復唱して  
しっかりと心に刻んだ。  
そしてフランシスコ教皇  
のカードが、参加者全員  
に配布された。

ミサの後、地下ホール  
では司教も神父も参加し  
て「じゃんけん列車」や  
「だるまさんがころんだ」  
などのゲームでレクリ  
エーションが行われ、大  
いに楽しんだ。

# 教皇フランシスコ・日本を司牧訪問

## 「すべてのいのちを守るため、よりよい未来をひらくため、あなたの力と光でわたしたちをとらえてください」

### 平和メッセージ

「核兵器のない世界が可能であり、必要である」長崎爆心地公園

「声を合わせて叫びましょう、戦争はもういらぬ！」広島平和のための集い



大歓声が沸き起こる中、笑顔で手を振る教皇フランシスコ

教皇フランシスコ(82歳)が11月23日から26日まで日本を訪問した。教皇の日本訪問は前教皇ヨハネ・パウロ2世以来38年ぶりで2回目。教皇の来日テーマは「すべてのいのちを守るため」PROJECT ALL LIFE(「で、教皇の回廊」ラウド・ト・シ」から取られている。来日中、過密なスケジュールの中、教皇は長崎、広島の被爆地を訪れて、それぞれの地で核廃絶の力強いメッセージを発信し、長崎、東京ではミサを執り行った。

24日午前、教皇は東京から特別機で長崎空港に到着後、爆心地公園を訪れた。激しく降る雷雨の中、公園前道路では、教皇の車を待ちわびる人々が約100メートルにわたって歩道を埋め尽くした。教皇の車がやって来ると歓声が上がった。開かれた窓から教皇は笑顔で手を振って応えた。

午後、爆心地公園近くの長崎県営野球場(長崎ビッグNスタジアム)で教皇主司式、参加者約

3万人のミサが行われた。参加者の荷物と服装検査が始まる頃から雨が止み、青い空が西から広がってきた。祭壇中央の大きくて白い十字架がいつそう白さを増していき、ミサ開始の約30分前、美しい歌声が響く中、教皇がババモービレ(教皇専用車)に乗って登場した。「ババモービレ!」と大歓声が沸き起こる。教皇は笑顔で手を振りながら会場内を一周した。途中、教皇が赤ちゃんや幼児を抱いて口づけすると、ひととき高い歓声が上がった。

ミサが始まると、教皇の顔はそれまでのにこやかな表情と打って変わり、厳肅さに満ちていた。この日、「王であるキリスト」の祭日の福音はルカ福音書23章35-43節で、イエスとともに十字架につけられた犯罪人のひとり、イエスに信仰を宣言する話が朗読された。教皇は説教で、「わたしたちは、悔い改めた盗人と同じように、苦しむ罪なきかた、主イエスを弁護し仕えるために、

声を上げ、信仰を表明する瞬間を生きたいのです」と語りかけ、「病气や障害のある人、高齢者や見捨てられた人たち、難民や外国からの労働者、彼らを取り囲んで大抵は黙らせる無関心の脇で、今日それを生きているのです」と決意を呼びかけた。さらに、「長崎はその魂に、いやしがたい傷を負っています。その傷は、多くの罪なき者の、筆舌に尽くしがたい苦しみによるしるしです」と述べ、「自ら声を上げ、真理と正義、聖性と恵み、愛と平和のみ国を告げ知らせる者が、もともと増えるよう願います。う」と祈りを呼びかけた。

聖体拝領時には、まぶしく日差しが降り注ぎ、暑さを感じるほどになった。ミサが終了し、教皇が退場する時、参加者たちは力の限り拍手して、教皇に感謝を表した。教皇の姿が見えなくなった会場では、「教皇!」「ビバ、ビバ!」「教皇!」「ビバ、ビバ!」と歓喜の掛け声がいっつもこだまっていた。

25日は東京ドーム(東京都文京区)で参加者約5万人の大規模ミサが行われた。長崎と同様、教皇がババモービレに乗って姿を現すと、ドーム全体が興奮の渦に包まれた。ミサの福音は「山上の説教」マタイ6章24-34節が朗読された。教皇は説教で、日本は経済的には高度に発展した社会だが、当日朝の若者たちの集いで気づかされたこ

の集いで気づかされたこと(3面に続く)

## 2020年名古屋教区殉教者祭のお知らせ

### ①『栄国寺』

日時 2月1日(土) 10:30~  
 ロザリオの祈り 名古屋教区殉教者顕彰ミサ  
 司式 野村純一名誉司教  
 会場 栄国寺境内キリシタン顕彰碑前 名古屋市中区橋1-21-38  
 交通 地下鉄名城線「東別院」駅下車  
 4番出口北へ3分「下茶屋公園」交差点を西へ4分  
 ご注意 栄国寺には駐車場がありません。  
 公共交通機関をご利用ください。  
 連絡 ・ロザリオをご持参ください。  
 ・司祭、助祭の方は「赤」のストラをご持参ください。  
 ・式場へは顕彰碑の南側広場(道路沿い)からお入りください。  
 ・顕彰碑、墓石が建立されている区画には、入らないようにお願いします。



### ②『カトリック金沢教会』 福者ユスト高山右近殉教者記念ミサ

日時 2月1日(土) 14:00~  
 司式 松浦悟郎司教  
 会場 カトリック金沢教会 金沢市広坂1-1-54  
 交通 JR金沢駅から市バスで「香林坊」バス停下車 徒歩5分  
 連絡 司祭、助祭の方は「赤」のストラをご持参ください。  
 問合せ ①②の問い合わせは名古屋教区宣教司牧評議会事務局  
 ☎052-936-8366 Fax 052-935-2254

## 新成人を祝う教区新年のつどい2020

New Year gathering to celebrate the new adults

日時 1月19日(日) 14:00~17:00  
 会場 カトリック布池司教座聖堂  
 内容 14:00 司教ミサ 16:00 茶話会(地下ホール) 17:00 終了予定  
 主催 カトリック名古屋教区  
 問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223

憲法9条を世界の宝に ピース9の会



平和をつなぐ

松浦悟郎司教 講演会

松浦司教の話聞いて、本当の平和をつくるために わたしたち一人ひとりにできることは何かを、一緒に考えてみませんか?

日時 2月15日(土) 14:00~16:00(受付13:30)  
 場所 岩倉市生涯学習センター研修室1,2  
 愛知県岩倉市本町神明西20番地 サクランド岩倉2階  
 交通 名鉄犬山線「岩倉」駅下車改札口から直結徒歩2分  
 入場 無料  
 主催 濃尾ピース9の会  
 問合せ ☎080-1566-3794 入口  
 駐車場 サクランド岩倉北側立体駐車場117台(共用)

すべてのいのちを守るため、



25日の東京ドームミサで、教皇が入場すると会場は大歓声に包まれた。



東京ドーム教皇ミサの式次第 (左) と来場者全員に配布された教皇カード



とがあるとして、「社会的に孤立している人が決して少なくなく、命の意味が分からず、自分の存在の意味も見出せず、社会からはみ出していると感じている」「利益とか、効率を追求する過剰な競争意識によって、ますます傷ついています」と指摘し、「孤立し、閉ざされ、息がでずにいるわたしに抗しうるものは、分かち合い、祝い合い、交わらわしたち、これしか

よりよい未来をひらくため

ありません」と強調した。また、第一朗読(創世記1・1、26-31a)に言及し、「この世界はいのちと美に満ちており、何よりも、わたしたちに先立って存在される創造主からのすばらしい贈り物」であり、「美と善は分かち合うため、また他者に与えるために与えられました」と語った。それゆえ、キリスト者の共同体であるわたしたちはすべての命を守り、完

全でもなく、純粹でも、洗練されていなくても、丸ごとすべてを受け入れ、「傷ついた人をいやし、和解とゆるしの道をつねに示す、野戦病院となること」を勧めた。

長崎、東京、それぞれでミサに与った参加者たちの感想の一部を紹介する。「会場に現れたパバ様の姿を見るや涙があふれ出し、会場を回っておられる間中、泣きっぱなしだった」「パバ様は車から降りて来られ、車イスの私の手を握ってくださった。その手は柔らかくて温かった。私の一生の宝となった」「ミサ中、時おりスクリーンのパバ様の動作や表情を見ていたが、お疲れになっ



スタッフとして協力

—東京ドームの教皇ミサ—

今回の教皇ミサに関し、日本カトリック障害者連絡協議会(江戸徹会長・布池教会)は司教団に対して、障害があっても無くても、すべての人が「全参加と平等のミサ」に与れるようにとの名古屋教区の下記の

カトリック新聞12月1日付第4509号と12月8日付第4510号には教皇フランシスコ日本訪

問の詳細な記事と平和宣言全文等が掲載されています。

方々はこの東京ドームミサにスタッフとして関わり協力した。  
○ミサ、教皇説教・手話通訳チーフ 青山純子(布池教会)  
○バリアフリー対応スタッフ 江戸徹(布池教会)、村上かつ(瀬戸教会)  
(瀬戸教会 村上かつ)

東京ドームの教皇ミサの写真提供者は南良宏さん(教区聴覚障害者の会員 南山教会所属)でした。

難民移住移動者委員会の  
共に生きるための研修会  
「行ってみようかな名古屋港へ」

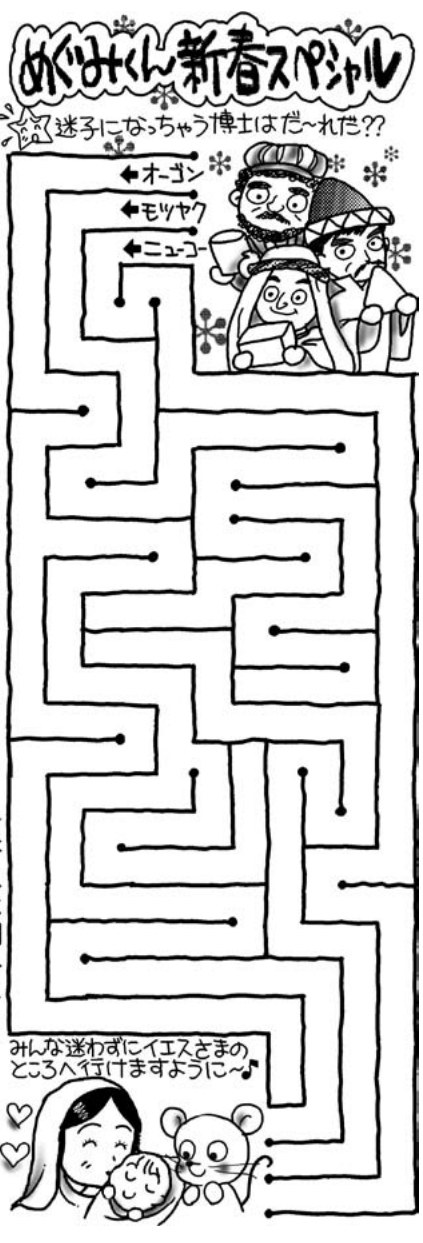


その後、静岡県焼津港でカツオ船などの漁船船員の方々の支援をしているキリバス人の女性、エビトさんが実情を語った。船員の方々の生活の話は非常に具体的で、大変さや苦勞、生活の状況などとてもよく理解できた。様々な質問にもくわしく答えていた。また訪船するカトリックの司祭やシスター、信徒の方々が船員の方々の大きな支えになっていることも理解でき、AOSの活動の大切さが分かった。

難民移住移動者委員会「行ってみようかな名古屋港へ」が10月14日、名古屋海洋博物館で開催された。名古屋港は日本で一番の国際港であるが、私たちの生活のための物資の80%が船で運ばれていることをほとんどの人が知らない。また貨物船や漁船の船員の方々が、長い期間家族と離れて仕事をしていることも知らない。このように日本の経済を支えている「見えない存在である」船員のことを名古屋教区の人々に知らせ、いろいろな形の支援を一緒にしようという働きかけの意図で、現地名古屋港での研修会を計画した。

当日は雨模様ではあったが、司教はじめ27人の参加者があり、それぞれ名古屋海洋博物館を見学し、全国で活動しているAOSのDVDを視聴した。まず、第1回目として1月のAOSの会議の後、希望者の方々と訪船することとなった。(稲沢協会 河村八子)





★答えは欄外に

**1月**  
 6日(月) 教区事務所仕事始め  
 8日(水) 司祭評常任司教委員会\*

**教区行事予定** (\*=松浦司教)  
 26日(水) 灰の水曜日・四旬節(大斎・小斎)  
 23日(日) 年間第7主日  
 16日(日) 年間第6主日  
 11日(火) 世界病者の日  
 9日(日) 年間第5主日  
 2日(日) 主の奉獻(祝)  
 2月の主な教会暦(主日・祭日など)  
 31日(金) 聖ヨハネ・ボスコ司祭(記)  
 28日(火) 聖トマス・アキナス司祭  
 教会博士(記)  
 26日(日) 聖パウロの回心(祝)  
 年間第3主日  
 世界こども助け合いの日(献金)  
 21日(火) 聖フランシスコ・サレジオ  
 司教教会博士(記)  
 24日(金) 聖パウロの回心(祝)  
 年間第2主日  
 19日(日) 聖アントニオ修道院長(記)  
 17日(金) 聖アントニオ修道院長(記)  
 12日(日) 主の洗礼(祝)  
 5日(日) 主の公現(祭)  
 2日(木) 聖バジリオ聖グレゴリオ(ナジアンズ)司教教会博士(記)  
 1日(水) 祝神の母聖マリア(祭)  
 世界平和の日  
 祭=祭日、祝=祝日、記=記念日

29日(土) 濃尾B会議/典礼委員会  
 27日(木) 司祭評議会\*  
 23日(日) 春日井教会堅信式\* / 教会学校教師会  
 18日(火) カトリック看護協会例会  
 16日(日) 南山教会堅信式\* / 愛岐B会議  
 15日(土) 名古屋クリア  
 13日(木) 共助連絡会研修会 / レジオ  
 11日(火) 典礼委員会研修会 / 樹の会  
 9日(日) 高生会  
 8日(土) 信使使徒職役員会  
 5日(水) カリタス福祉委員会  
 2日(日) 聖心教会堅信式\* / 宣教司  
 牧評議会\*  
 1日(土) 殉教者祭(栄国寺) / 殉教者祭(高山右近)\*

11日(土) 教区顧問会  
 12日(日) 使徒職役員会 / 共助連絡会  
 14日(火) 三河B会議 / 教区中高生会  
 16日(木) 樹の会  
 18日(土) 正義と平和学習会 / レジオ  
 19日(日) 新成人を祝う教区新年の集い\*  
 21日(火) カトリック看護協会例会  
 25日(土) 典礼委員会  
 26日(日) 教会学校教師会  
 27日(月) 北陸ブロック司祭会議\*

**2月**  
 1日(土) 殉教者祭(栄国寺) / 殉教者祭(高山右近)\*  
 2日(日) 聖心教会堅信式\* / 宣教司  
 牧評議会\*  
 5日(水) カリタス福祉委員会  
 8日(土) 信使使徒職役員会  
 9日(日) 刈谷教会堅信式\* / 教区中高生会  
 11日(火) 典礼委員会研修会 / 樹の会  
 13日(木) 教区顧問会\* / 月集\*  
 15日(土) 共助連絡会研修会 / レジオ  
 16日(日) 名古屋クリア  
 18日(火) 南山教会堅信式\* / 愛岐B会議  
 19日(日) カトリック看護協会例会  
 27日(土) 濃尾B会議 / 典礼委員会

17日(月) 司教総会  
 17日(金) 日本難民移住移動者委員会  
 5日(水) 常任司教委員会、子どもと女性の権利擁護のためのデスク  
 6日(木) 常任司教委員会、子どもと女性の権利擁護のためのデスク  
 21日(火) 南山学園評議員会  
 23日(木) 子どもと女性の権利擁護のためのデスク  
 30日(木) 外ヶ崎全国会議  
 31日(金) 外ヶ崎全国会議

**告知板**  
 福信館便り ☎052(935)7180  
 ◆1月の炊き出し 木9日東海・南山・樹の会、16日聖霊・南山、23日城北橋、30日布池 金3日喜望の会、10日長浦、17日布池、24日南山、31日恵方町・AJU

**1月**  
 9日(木) 常任司教委員会  
 17日(金) 子どもと女性の権利擁護のためのデスク  
 21日(火) 南山学園評議員会  
 23日(木) 子どもと女性の権利擁護のためのデスク  
 30日(木) 外ヶ崎全国会議  
 31日(金) 外ヶ崎全国会議

**2月**  
 1日(土) 殉教者祭(栄国寺) / 殉教者祭(高山右近)\*  
 2日(日) 聖心教会堅信式\* / 宣教司  
 牧評議会\*  
 5日(水) カリタス福祉委員会  
 8日(土) 信使使徒職役員会  
 9日(日) 刈谷教会堅信式\* / 教区中高生会  
 11日(火) 典礼委員会研修会 / 樹の会  
 13日(木) 教区顧問会\* / 月集\*  
 15日(土) 共助連絡会研修会 / レジオ  
 16日(日) 名古屋クリア  
 18日(火) 南山教会堅信式\* / 愛岐B会議  
 19日(日) カトリック看護協会例会  
 27日(土) 濃尾B会議 / 典礼委員会

**教区行事以外の松浦司教予定**  
 11日(土) 宣司評運営委員会\* / 信徒使徒職役員会 / 共助連絡会  
 12日(日) 三河B会議 / 教区中高生会  
 14日(火) 樹の会  
 16日(木) 月集\* / フィリピン司牧者の集い\* / カリタス福祉委員会  
 18日(土) 正義と平和学習会 / レジオ  
 19日(日) 新成人を祝う教区新年の集い\*  
 21日(火) カトリック看護協会例会  
 25日(土) 典礼委員会  
 26日(日) 教会学校教師会  
 27日(月) 北陸ブロック司祭会議\*

**建設費の返済に協力を**

608件 29,430,990円  
 目標額 40,000,000円 (11月末)

達成率 約73.5%

郵便振替 00810-5-50605  
 加入者名 カトリック名古屋教区  
 通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

**カルメル修道会 土曜静修 in 名古屋**  
 一カルメル会士とともに過ごす聖母の土曜日

日時 1月11日、2月1日。以降未定。  
 ★月により週が異なるのでご注意ください。  
 いずれも土曜日。13:00~17:00  
 講話・黙想・ミサ・教会の祈りなど。

場所 カルメル修道会 日比野(本部) 修道院  
 (カトリック日比野教会)

交通 地下鉄名港線「日比野」駅下車徒歩約8分  
 その他 参加の事前連絡は不要。直接お越し下さい。  
 当日は千円程度のご寄付をお願いします。  
 ゆるしの秘跡にあずかることができます。

問合せ 男子跣足カルメル修道会 一日静修係  
 FAX 052-681-6445 E-mail hibino@carmel.or.jp

**主にささげる24時間~聖体礼拝**

主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞご参列ください。

日時 毎月第2・第4木曜日 木曜日19:00~金曜日19:00  
 (1月9日(木)・10日(金)の24時間聖体礼拝はお休みです。)

場所 主税町記念聖堂 名古屋市東区主税町3-33  
 主催 カトリック名古屋教区  
 問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223  
 責任者 平田政信神父 携帯電話090-1623-1170

**第14回『あとから来る者のために』原発勉強会**

どなたでも、気軽にご参加ください。  
 一緒に原発について考えましょう。

日時 2月8日(土) 13:30~15:00  
 場所 カトリック布池教会信徒会館3F  
 名古屋市中区葵1丁目12-23  
 参加費 200円 主催 次世代を考える会  
 問合せ 三本木國喜 ☎0561-83-5360

《 聖パウロ書院からのご案内 》

**\*ロザリオの祈り\***

どなたでも自由に参加できます。  
 毎月第2日曜日14:00~(約40分) 1月12日(日)  
 聖パウロ書院 名古屋市中区葵1-13-2 ☎052-936-4443

**第51回 名古屋教区典礼研修会**  
 Populo Congregato Part 5  
 みことばの宴(「言葉の典礼」における信徒の奉仕職)

日時 2月11日(火・祝) 9:30~16:30  
 場所 カトリック南山教会 名古屋市昭和区南山町1マリア館ホール  
 講師 石井祥裕(日本カトリック典礼委員会、上智大学講師(典礼学)、「聖書と典礼」編集長)  
 参加費 500円  
 申込み 申込用紙に必要事項を記入の上、Faxにて申込み  
 Fax 052-836-2253  
 申込締切 1月25日  
 主催 名古屋教区典礼委員会  
 問合せ 典礼委員会 深堀政秀

**東日本大震災・福島原発事故、災害支援金の報告**

★発災時よりカリタス福祉委員会へ振込された支援金のご報告  
 ・2011.3.17(発災後募金開始)から 2019.11.30までの合計 31,187,472円

☆2019年11月 振込された支援金  
 2件 25,574円(振込手数料引き去り後の金額)  
 振込ご協力いただいた小教区 金沢教会

★名古屋教区の支援金は大阪教会管区震災復興支援プロジェクト、福島での原発被災支援活動されている団体を中心に支援しています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します。  
 ・毎月の支援状況は名古屋教区報で報告。  
 ・各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載。 http://caritasjapan.jugem.jp

支援金振込先  
 口座番号: 00820-5-137456  
 名義: カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会  
 ※「東日本大震災・災害支援金」と募金の意向を記入願います

ご連絡・問合せ先  
 名古屋教区カリタス福祉委員会  
 電話 052-852-1426 FAX 052-852-1422

**2019年度 名古屋教区、神言会・聖霊会 JPIC 勉強会シリーズ**  
 21世紀において必要とされる和解と協力

**第4回 オリピックの理想**

日時 1月26日(日) 13:30~16:00  
 講師 近藤良享さん(名古屋学院大学スポーツ健康学部)  
 会場 聖霊病院2階聖霊ホール 名古屋市昭和区川名山町56  
 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅下車1番出口より徒歩2分。  
 公共交通機関をご利用ください。  
 駐車場 聖霊病院裏の有料第2駐車場をご利用ください。  
 問合せ カトリック東海教会 Fr.アントニー ☎0562-33-0044  
 川名山聖霊修道院 Sr.三根 ☎052-861-3255

**2019年度 教区正義と平和委員会 学習会**  
 サヨナラ!!「今だけ カネだけ 自分だけ」  
 一平等と公正、連帯と民主主義の実現へー

**第4回 リニア中央新幹線「凄まじい環境破壊」**  
 リニアを考える愛知県連絡会代表  
 春日井リニアを問う会事務局長 川本正彦

日時 1月18日(土) 13:30~16:00  
 場所 カトリック福信館 名古屋市中区葵2-6-29  
 (カトリック布池教会東)  
 問合せ 教区正義と平和委員会 Fax 052-935-7195

**第15回ホスピス聖霊講演会のご案内**

日時 2月22日(土) 13:30~15:00(開場13:00~)  
 会場 聖霊病院2階聖霊ホール  
 テーマ 「生と死に対する日本人の経験知」  
 講師 カール・ベッカー氏(京都大学医学部 政策のための科学ユニット 特任教授)  
 対象 一般、定員160名(定員になり次第締切)  
 入場無料ですがホスピス聖霊のためにご寄付をお願い致します。  
 申込 往復はがき又はEメールで連絡下さい。  
 締切 2月14日(金) 必着  
 申込み及び問合せ先  
 〒466-8633 名古屋市昭和区川名山町56  
 聖霊病院 カトリック社会事業室  
 ホスピス聖霊講演会係  
 ☎052-832-1181(内線3316)  
 Eメール katosha@seirei-hospital.org